
株式会社フィスコ

2010年12月期 第2四半期決算短信補足説明資料

2010年8月13日

当第2四半期累計期間の主な取り組み

- 第三者割当増資(894百万円)による財務基盤の強化
- 新規事業展開に向けた業務提携の開始
 - 中金オンライン社...中国での個人投資家向けサービス、教育事業
 - 青山総合会計事務所...顧客ネットワーク・経営資源の相互活用
- グループ再編による経営の効率化、収益力強化
 - 不採算事業からの撤退
 - シグマベイスキャピタル社(金融関連教育事業)の株式譲渡
 - フィスコ コモディティー社(商品先物情報サービス)解散
 - 中国、アセアンを中心とした海外事業展開
 - 香港、中国(福州)に子会社設立

連結損益計算書 主要項目(前年同期比)

(単位:百万円)

	2010年第2四半期 対売上比		2009年第2四半期 対売上比		増減	増減率
	金額	対売上比	金額	対売上比		
売上高	506	-	537	-	△30	-5.7%
売上原価	194	38.3%	189	35.2%	5	2.8%
売上総利益	311	61.5%	348	64.8%	△36	-10.4%
販売管理費	366	72.3%	348	64.8%	18	5.2%
営業利益	△54	-10.7%	0	0.0%	△54	-
経常利益	△47	-9.3%	△6	-1.1%	△40	-
当期純利益	△3	-0.6%	△16	-3.0%	13	-

- 情報サービス事業の売上低迷により、経常利益は40百万円の悪化。
- シグマベイスキャピタル社の株式売却に伴う特別利益49百万円を計上、当期純利益は13百万円の改善。

連結損益計算書 セグメント別収益増減要因(前年同期比)

① 情報サービス事業 △44百万円(-10.2%)

<主な増減要因>

- | | |
|--|----------------|
| i .リアルタイムサービス
・大手ベンダーとの契約終了が主因。 | △31百万円(-13.3%) |
| ii .アウトソーシングサービス
・合併や事業譲渡など金融機関再編による顧客減少。 | △12百万円(-11.0%) |
| ii .ポータルサービス
・提供コンテンツのページビュー数が堅調に推移。 | + 9百万円(+67.4%) |
| iv .個人向けサービス(クラブフィスコ, LaQoo+)
・個人投資家の慎重姿勢変わらず、減収傾向続く。 | △17百万円(-17.4%) |

連結損益計算書 セグメント別収益増減要因(前年同期比)

② コンサルティング事業 **+24百万円(+155.0%)**

＜主な増減要因＞

i. 経営コンサルティング・事務管理業務 **+25百万円(+247.4%)**
 ・大口のスポット契約受託。

③ 教育事業 **△11百万円(-13.0%)**

＜主な増減要因＞

i. 金融教育講座(シグマ社) **△4百万円(-5.5%)**
 ・金融法人、官公庁における教育研修費の削減により低迷。

連結貸借対照表 主要項目(前期末比)

科目	当第2四半期末 2010年6月30日		前期末 2009年12月31日		増減
	(百万円)	構成比	(百万円)	構成比	
(資産の部)					
流動資産	1,207	80.4%	508	62.3%	699
固定資産	288	19.2%	308	37.7%	△ 19
1. 有形固定資産	49	3.3%	55	6.9%	△ 6
2. 無形固定資産	26	1.7%	34	4.2%	△ 7
3. 投資その他の資産	212	14.2%	217	26.7%	△ 5
繰延資産	5	0.3%	0	0.0%	5
資産合計	1,501	100.0%	816	100.0%	685
(負債の部)					
流動負債	80	5.4%	174	21.4%	△ 94
固定負債	77	5.2%	184	22.6%	△ 106
負債合計	158	10.5%	358	44.0%	△ 200
(純資産の部)					
資本金	1,195	79.6%	748	91.6%	447
資本剰余金	850	56.6%	402	49.3%	447
利益剰余金	△ 645	△ 43%	△ 641	△ 78.6%	△ 3
自己株式	△ 43	△ 2.9%	△ 43	△ 5.3%	0
評価・換算差額等	△ 13	△ 0.9%	△ 8	△ 1.1%	△ 4
純資産合計	1,343	89.5%	457	56.0%	886
負債純資産合計	1,501	100.0%	816	100.0%	685

連結貸借対照表 主要項目変動要因(前期末比)

1. 資産の部 主な変動要因

① 現預金	+756百万円
・第三者割当増資による株式発行	(+894百万円)
・2社連結除外による減少	(△57百万円)
・借入金返済	(△49百万円)
・サーバー等設備投資	(△11百万円)
② 商品	△23百万円
・シグマ社連結除外による減少	(△23百万円)
③ 貸倒引当金(投資その他の資産)	△11百万円
・不正利益取戻益の未収入金に係る繰入	(△11百万円)

連結貸借対照表 主要項目変動要因(前期末比)

2. 負債の部 主な変動要因

① 借入金(短期・長期)	△160百万円
・借入金返済	(△49百万円)
・シグマ社連結除外による減少	(△110百万円)

3. 純資産の部 主な変動要因

① 資本金	+447百万円
・第三者割当増資	(+447百万円)
② 資本剰余金	+447百万円
・第三者割当増資	(+447百万円)